

産業設備工事

株式会社テクノ菱和

所在地／横浜市都筑区大塚町3001-2(R&Dセンター) 東京都豊島区南大塚2-26-20(本社)
TEL.045-595-0177 <https://www.techno-ryowa.co.jp>
設立／1949(昭和24)年12月 従業員数／806名(2024年4月1日現在)



環境にやさしい空間づくりって どういうこと?

産業設備工事のプロが提供する 高度な環境制御技術

私たちは、1949年の創業以来、「空気と水のテクノロジー」を合言葉に、環境にやさしい空間づくりに取り組んでいます。産業設備の設計・工事・メンテナンスを行う「環境のトータルエンジニアリング」企業として、建物の省エネを実現し、モノや人に対して快適な空間を提供しています。

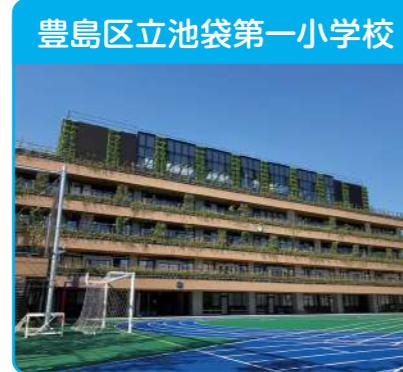


テクノ菱和R&Dセンター

環境制御技術は どこで使われているの?

目には見えませんが、みんなの生活を 支える施設で使われています。

クリーンな「空気」や「水」を用いた生産環境・作業環境は、さまざまなモノづくりに欠かせないものです。みんなが日頃、何気なく使っている製品を作っている会社や工場の設備工事を担っています。特に、私たちは食品や医薬品を作る工場に欠かせないクリーンルームの建設ノウハウを長年積み重ねてきました。こうした技術をお客さまの要望に沿った形で提供しています。また、学校、美術館など、安全で快適な空気環境を求める施設の空調工事にも携わっています。このように、私たちは目には見えないところでさまざまな施設の環境を作り、維持しています。



豊島区立池袋第一小学校



大阪中之島美術館



株式会社湖池屋



中外製薬株式会社

仕事の内容と それぞれの役割は?

営業は、お客さまの声を聞き、お客さまが求める最適な提案をします。設計は、お客さまのイメージから設計図をつくります。工事は、現地で工事の監督・管理をします。メンテナンスは、お客さまの設備をベストな状態にします。



入社後3年間で設計、工事、メンテナンスをローテーションで経験できる研修制度があり、事業の一連の流れを経験できます。

ローテーション研修
Y・A さん

R&Dセンターって どんなところ?

R&Dセンターでは、設計と一緒にお客さまの要求をかなえる技術的な工夫を考えたり、工事の問題を解決したり、メンテナンスの作業を手助けしたりします。そんな時にあれば便利だなと考えて作ったのが、Doctor-CR®
やBIM Scope®です。



クリーンルームの環境を自動で測定するロボット。床のマーカーをカメラで認識して走行します。



設計図を使ってパソコンの中に実物と同じバーチャルの建物や設備を作り、メンテナンスなどに役立てます。

働く人の声を聞いてみよう!

Q&A

Q.今後の目標は?

お客さまの要望に合った設備を考え、設計する仕事をしています。女性の技術職がまだ少ない中で、今後は後輩に目標としてもらえるような女性先輩社員になっていくことが目標です。



設計部

R・S さん

Q.この仕事を選んだ理由は?

工事をまとめていく施工管理を担当しています。当初は建築設計等に携わりたいと思っていましたが、建物と比べ設備は寿命が短く、今後もたくさん必要とされる仕事だと考えて選びました。



工事部

K・K さん

Q.仕事の内容は?

私は、設備を診断・メンテナンスし、部品交換や改修工事など専門的な知識を持ってお客さまに維持管理を提案しています。設備の医者として、お客さまに合わせた対応を心がけています。



環境サービス部

T・S さん